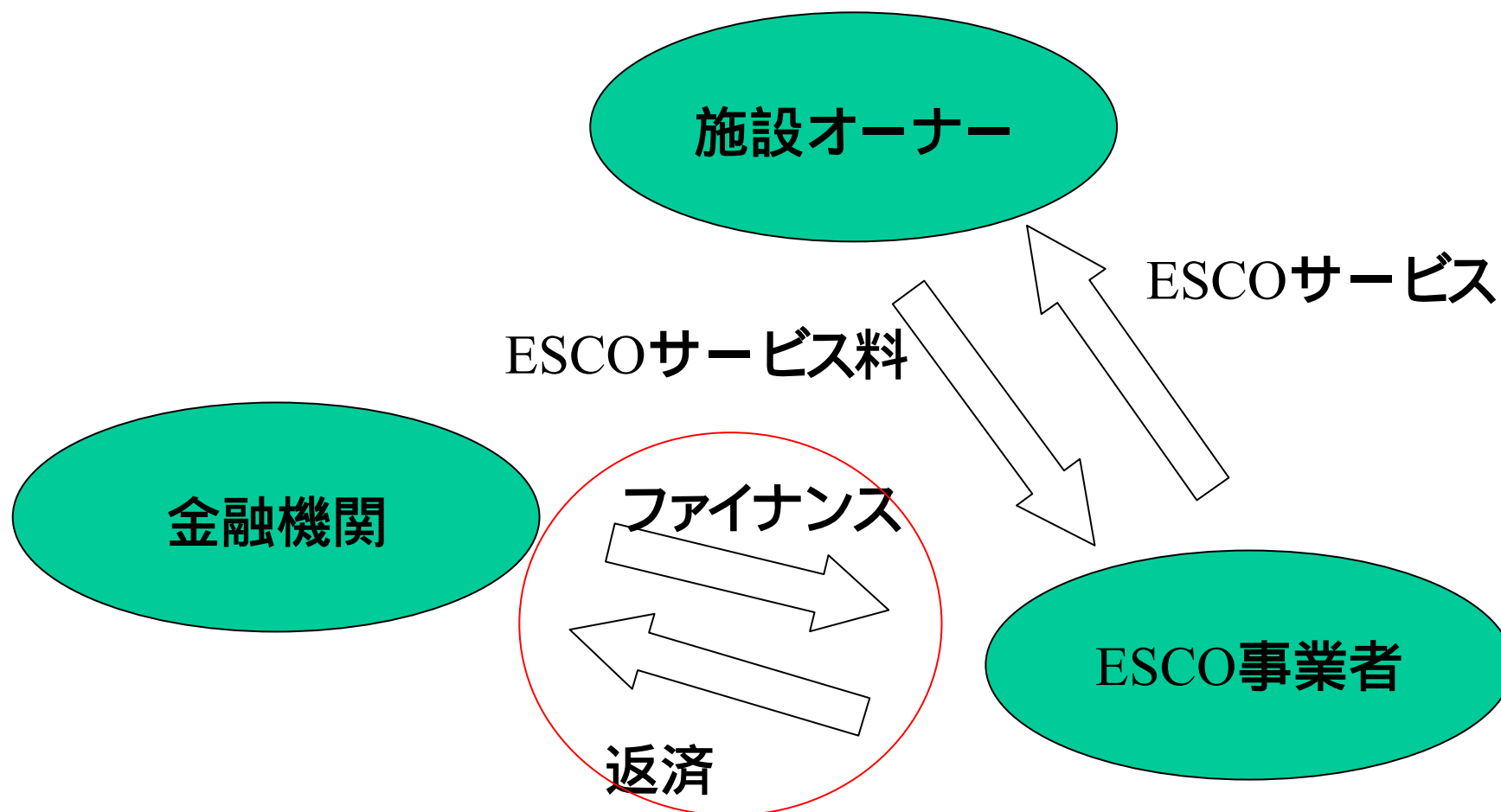
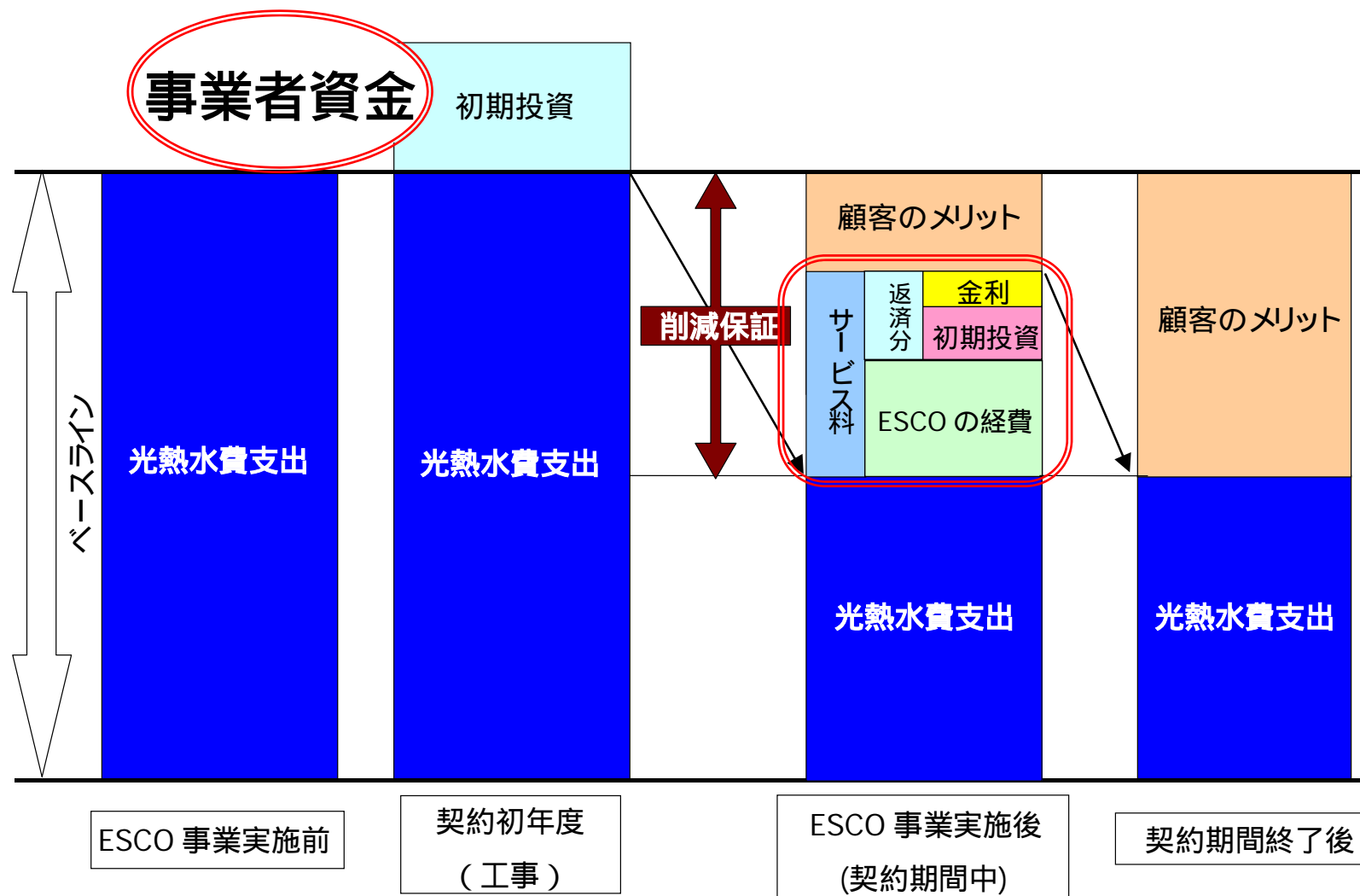


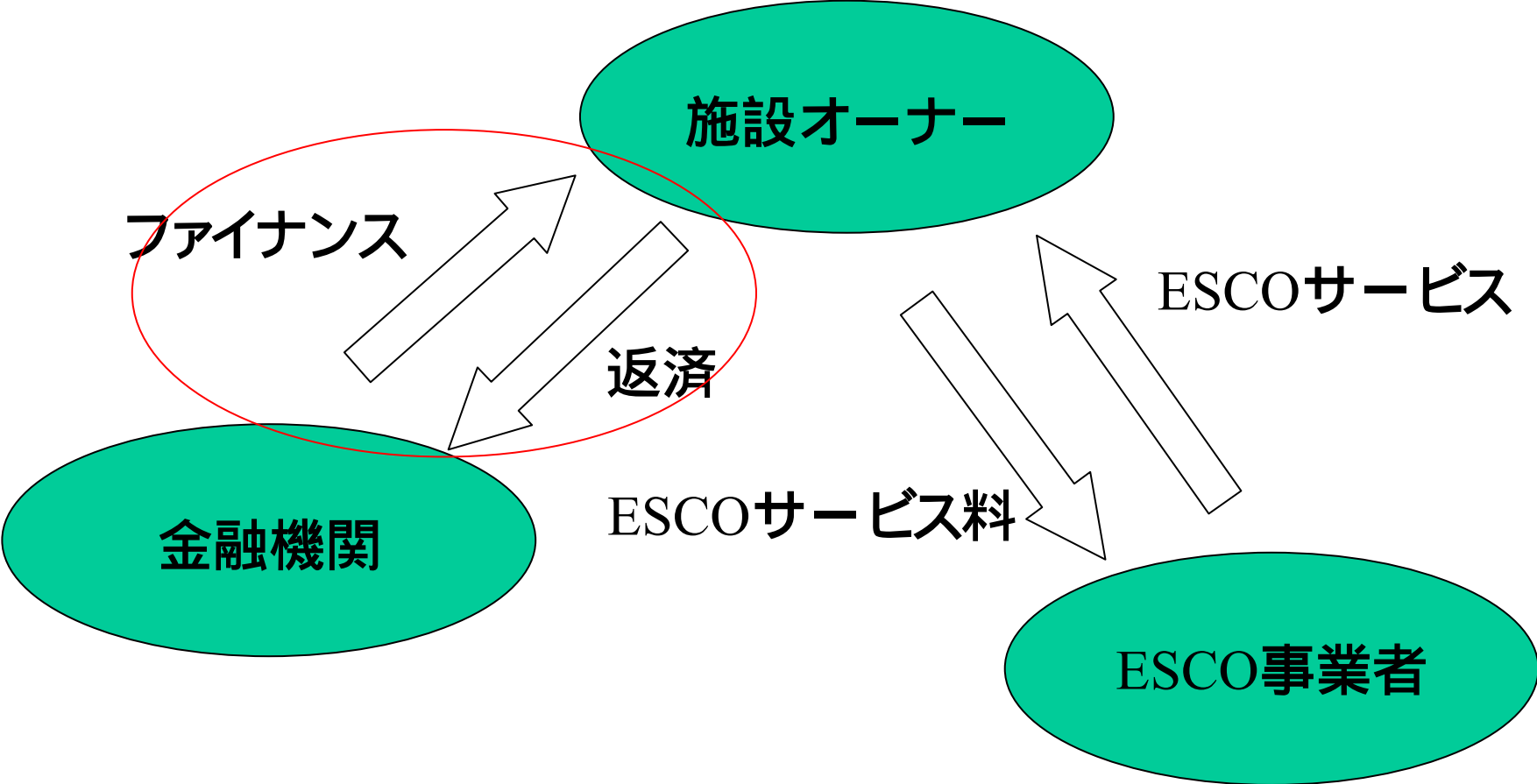
シェアド・セイビングス契約 (民間資金活用型)



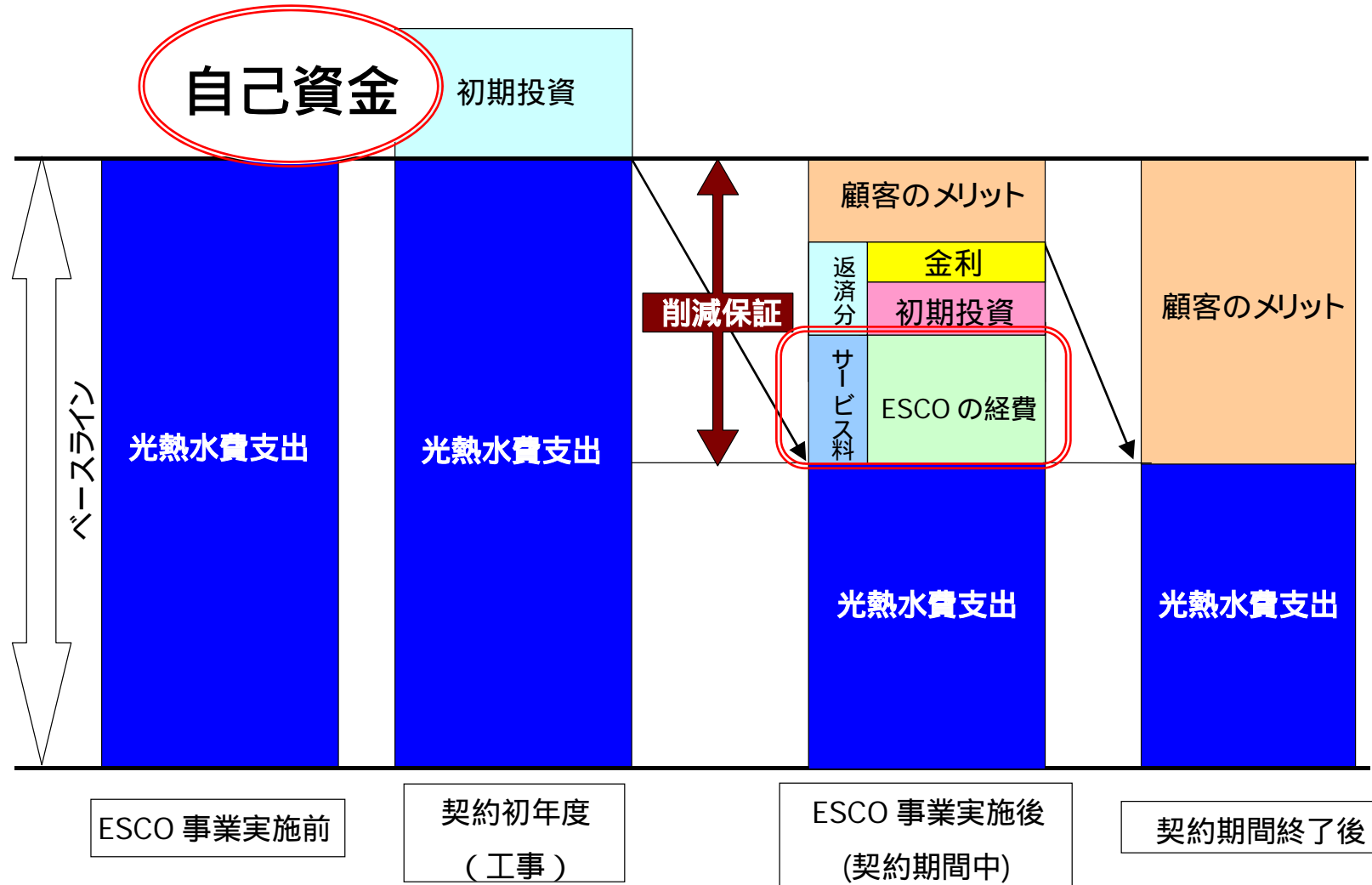
シェアド・セイビングス契約 (民間資金活用型)



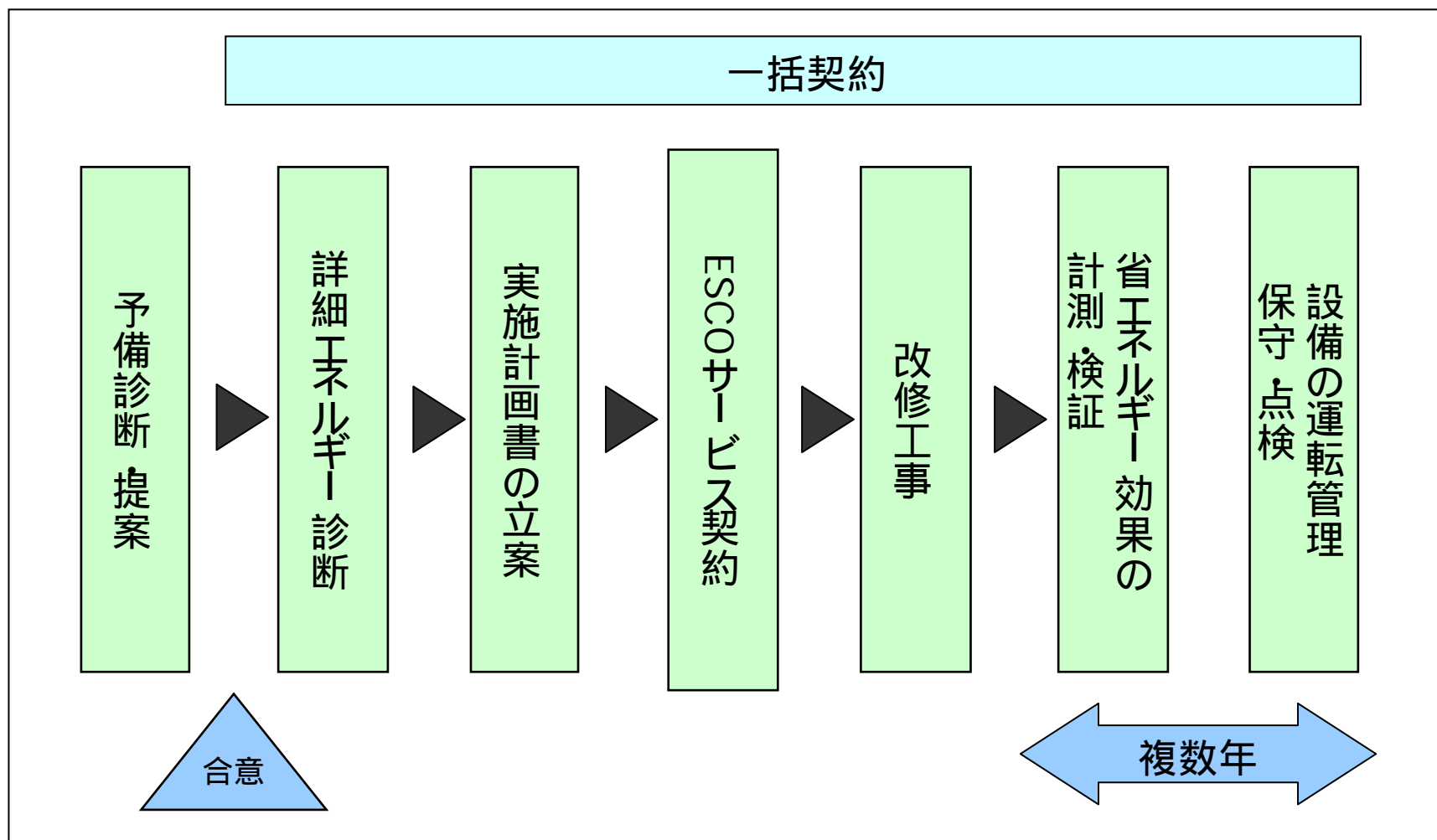
ギランティード・セイビングス契約 (自己資金型)



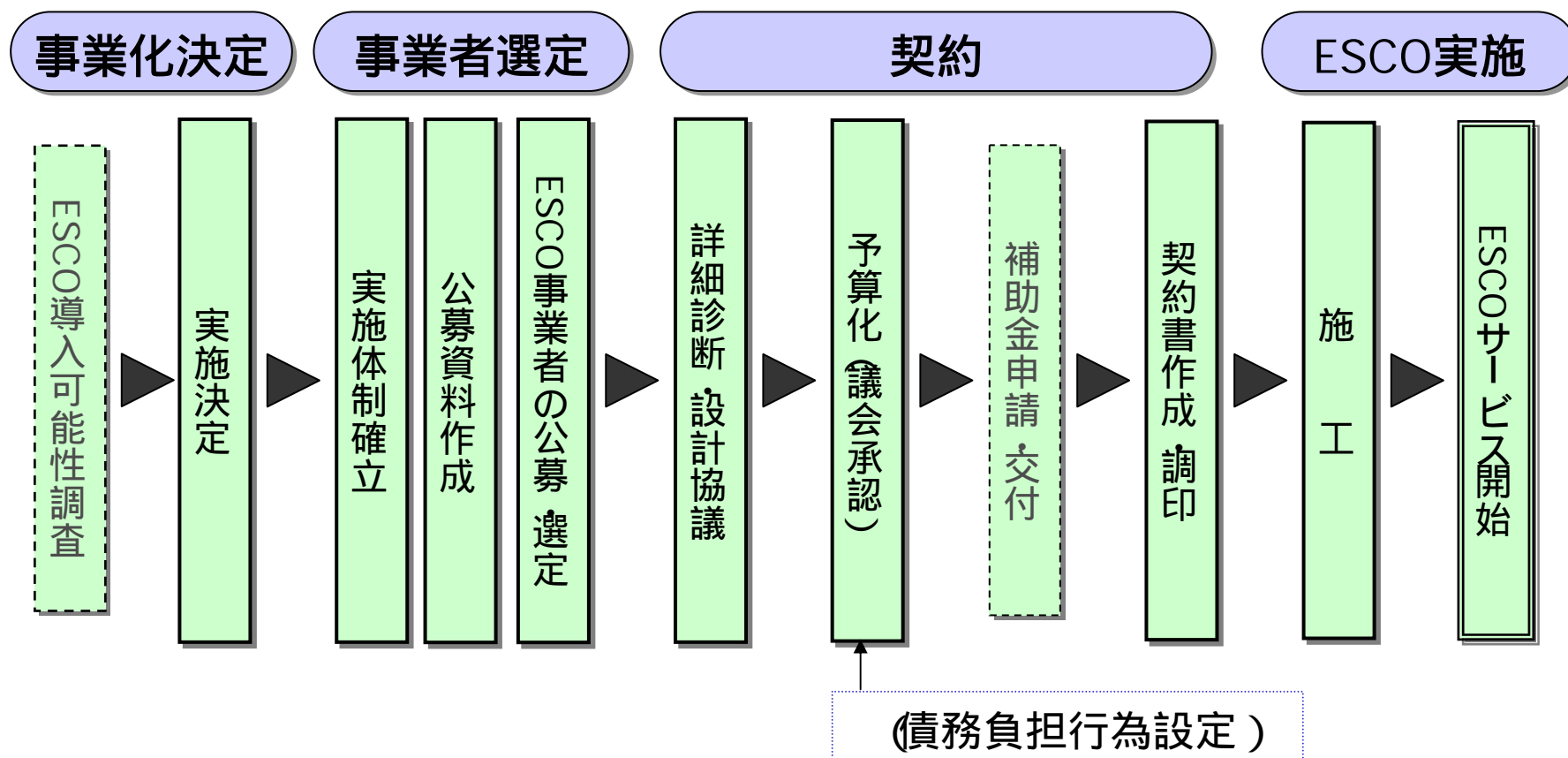
ギランティード・セイビングス契約 (自己資金型)



ESCO事業のプロセス



公共事業での進め方例



愛知県ESCO事業導入マニュアル

1. 目的
2. ESCO事業とは
3. ESCO事業の契約方式
4. ESCO事業と一般的な改修工事の違い
5. ESCO事業に至るまで
6. 施設の分類による契約方式
7. 施設の分類による省エネルギー手法
8. 事業実施スキーム
9. PFI制度について
10. 適用可能な補助金について
11. 法的な解釈
12. 事業におけるリスクとその分担



県有施設ESCO事業導入可能性調査結果

調査フロー

調査対象施設の選定 (25施設)

省エネルギー可能量の調査

ESCO事業導入可能性の評価

ESCO事業者の参加意欲の聴取

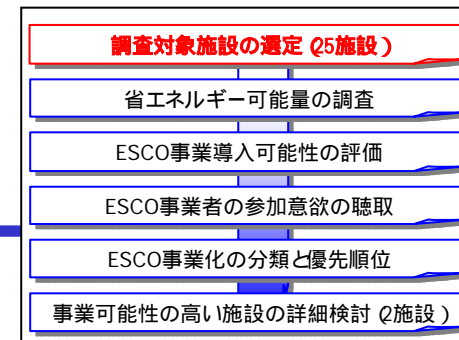
ESCO事業化の分類と優先順位

事業可能性の高い施設の詳細検討 (2施設)

調査対象施設の選定

● 選定参考項目

- － エネルギー消費量
- － エネルギー原単位
- － 築後経過年数
- － アピール効果
- － 水平展開効果



施設区分	対象施設数	25施設
庁舎	5	
庁舎(24時間系統)	2	
研究施設	4	
文化・展示施設	4	
学校	5	
病院・福祉施設	3	
スポーツ施設	2	